

史跡旧見付学校附磐田文庫保存活用計画 本文目次

序章	第1節 計画作成の背景と目的	1
	第2節 本計画の位置づけ	3
	第3節 官民協働によるまちづくりの提言	6
	第4節 作成協議会の設置・協議経緯	7
第1章 史跡の概要		
	第1節 史跡の名称及び所在地	9
	第2節 指定の経緯	14
	第3節 史跡の管理団体	14
	第4節 本計画の区域	14
	第5節 指定理由	16
	第6節 見付地区の沿革	18
	第7節 見付学校の沿革	21
	第8節 淡海国玉神社（總社）と大久保家	30
	第9節 磐田文庫の沿革	34
第2章 史跡の本質的価値		
	第1節 史跡の本質的価値の整理	35
	第2節 本質的価値を構成する諸要素とその他の諸要素	36
第3章 保存の現状と課題		
	第1節 南エリアの保存の現状（旧見付学校校舎周辺）	41
	第2節 南エリアの保存の現状（磐田文庫）	51
	第3節 中央エリアの保存の現状（淡海国玉神社）	56
	第4節 北エリアの保存の現状	66
	第5節 各種調査	69
	第6節 課題	71
第4章 活用の現状と課題		
	第1節 現状	75
	第2節 課題	79
第5章 整備の現状と課題		
	第1節 南エリアの整備（旧見付学校校舎周辺）	81
	第2節 南エリアの整備（磐田文庫）・他のエリアの整備	85
	第3節 課題	
第6章 運営・体制の整備の現状と課題		
	第1節 経過	87
	第2節 現状	88

第3節 課題	90
第7章 大綱及び基本方針	
第1節 大綱	91
第2節 基本方針	93
第8章 保存の方向性と方法	
第1節 方向性	97
第2節 保存管理	98
第3節 防災・防犯対策	101
第4節 現状変更の取り扱い方針と取り扱い基準	102
第5節 旧見付学校校舎および磐田文庫の保存管理	107
第6節 史跡の追加指定の方針	109
第9章 活用の方向性と方法	
第1節 方向性	113
第2節 史跡の活用	114
第3節 旧見付学校校舎および磐田文庫の活用	116
第4節 調査研究	119
第5節 情報発信	121
第10章 整備の方向性と方法	
第1節 方向性	123
第2節 方法	124
第11章 運営・体制の整備の方向性と方法	
第1節 方向性	127
第2節 方法	128
第12章 計画期間と実施計画	131
第13章 経過観察	135